



国営ひたち海浜公園  
PRESS RELEASE

～季節の花便り～

「ローズフェスティバル」開催！期間:5月27日(土)～6月11日(日)

ポピーも咲き始めました。

について

謹啓 立夏の候 皆様方には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、花の女王“バラ”は、茨城県の名前の由来ともなっている「県花」であり、ひたち海浜公園のローズガーデンも、バラの愛好家からは「県内では指折りの名所」と評価も高く、知る人ぞ知る隠れたバラの名所と自負しております。

ひたち海浜公園では、バラの開花にあわせ、5月27日(土)～6月11日(日)の間、「ローズフェスティバル」を開催いたします。6月4日(日)に実施する「花のある暮らし塾～バラのクリーム・化粧水作り～」では、園内の「ローズガーデン」で摘み取ったバラを使って、世界にひとつだけのオリジナル化粧水とクリームを作ります。

園内のバラは現在3分咲きですが、6月上旬には見頃を迎え、公園の初夏を華麗に彩ります。

バラの香りに包まれてゆっくり散策したり、高台にある四阿よりガーデンを眺めながら優雅なひとときを過ごすのもまた格別です。

また現在、「中央フラワーガーデン」では100万本のポピーも3分咲きとなっており、バラとともに、園内を周遊するシーサイドトレインや、大観覧車に乗って上空からお楽しみいただける状態となるのは、6月上旬頃を予定しております。

つきましては、皆様には御多忙中のことと存じますが、取材並びに記事掲載の程よろしく  
お願い申し上げます。 謹言



撮影 平成18年5月22日(月)

お問い合わせ先

〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4  
ひたち公園管理センター企画課 穂積・田中・小池  
電話(029)265-9005 FAX(029)265-9339  
お客様問合せ番号(029)265-9001  
ホームページ <http://www.hitachikaihin.go.jp>

## 「ローズフェスティバル」について

国営ひたち海浜公園のバラの開花時期にあわせ、「ローズフェスティバル」を開催します。

実施期間 平成18年5月27日(土)～平成18年6月11日(日)

実施場所 ローズガーデン

主催 国土交通省関東地方整備局国営常陸海浜公園事務所  
財団法人公園緑地管理財団 ひたち公園管理センター

### イベント内容

#### 「バラのクリーム・化粧水作り」

日時：6月4日(日)10:30～12:00、13:30～15:00

内容：美容に効果があるとされるバラを材料としたオリジナルの美容クリームと化粧水を作ります。材料には園内のバラも使用しています。

定員：各回20名(事前申込)

参加費：1,500円

講師：永井 喜志子 氏(ハーブ研究家)



ローズフェスティバル開催期間中、園内を周遊するシーサイドトレインの臨時停留所をローズガーデン前に設置します。

#### 【ひたち海浜公園 ローズガーデンについて】

ローズガーデンは平成3年10月の海浜公園のオープンとともに、数多くのお客様にお楽しみいただいています。ガーデン内には122品種4,000株(2,500㎡)のバラが植えられており、海からの強い風からバラを守るために、周囲はウバメガシの高垣で囲われ、ガーデン全体はアーチや噴水のある西洋庭園風となっており、まるで“秘密の花園”のような雰囲気を醸しています。

バラはスタンダード仕立てやポール仕立てとなっており、例年5月下旬～6月中旬(初夏)と、9月中旬～10月上旬(秋)の2シーズンに開花します。

ガーデン内にあるおすすめのバラは、秩父宮妃勢津子殿下に捧げられたオレンジピンク色のグラデーションが美しい“プリンセスチチブ”、皇太子妃時代的美智子殿下に捧げられたオレンジ色の花卉が鮮やかな“プリンセスミチコ”、鮮明な藤紫色で香り豊かな“ブルームーン”等です。

#### 【バラのミニ情報】

バラは、茨城県の名前の由来ともなっている「県花」で、日本の文献「常陸國風土記」に最初にバラが紹介されたのが常陸のバラです。

また、茨城県はバラ科の海浜植物であるハマナスの自生地・南限でもあります。

現在園芸品種は3万種以上と考えられていますが、その元となったのは約120種ある野生種のわずか8種類とされており、その組み合わせによって現在のさまざまなバラができあがりました。



プリンセスチチブ

## 100万本・・・中央フラワーガーデンのポピー

ひたち海浜公園では、バラとともに初夏を彩るポピーが現在3分咲きとなっています。シャーレーポピー(赤・ピンク・白)、カリフォルニアポピー(オレンジ)のお花畑は、見頃を迎えると園内を周遊するシーサイドトレインや、大観覧車に乗って上空からお楽しみいただけます。

中央フラワーガーデンに咲く赤いポピーは、その姿の美しさから歴史上の3大美人のひとりと言われる「虞美人」にたとえられ、別名“グビジンソウ”とも呼ばれています。中央フラワーガーデンでは、シャーレーポピー(ヒナゲシ)の他、同じケシ科でオレンジ色の花をつけるカリフォルニアポピー(ハナビシソウ)や、紫色の花をつけるヤグルマギクが植えられています。



シャーレーポピー(ヒナゲシ) (撮影:平成 16年 5月 15日)



カリフォルニアポピー(ハナビシソウ) (撮影:同上)



ヤグルマギク(撮影:同上)